



## 社会的側面への取り組み

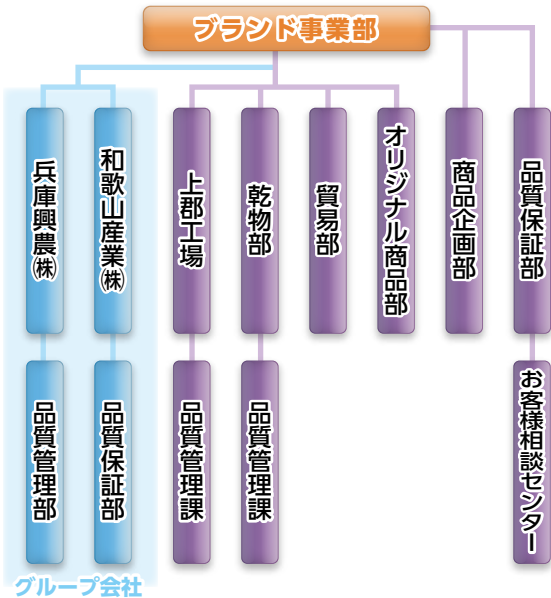
# 食の安全・安心への取り組み

### 基本的な考え方

当社グループは、「食品」に携わる企業として、「安全で良質な食品の安定供給」が重要な社会的責任であると考え、グループ全従業員がその重要性を認識し、「品質管理基準」のもと、品質管理に取り組んでいます。また、「食品表示法」、「農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律」等の食品関連法令、その他の事業関連法令を遵守するとともに、食品の安全・安心に対する生活者やお得意先の皆さまの要求事項を確実に把握し、グループ全体の品質管理能力を継続的に高めていきます。

### 品質管理体制図

平成29年1月1日現在



### 品質保証部の新設

当社では、品質向上推進のための仕組みづくりとその適切な運営が重要な責務と位置づけ、2017年1月に「品質保証部」を新設しました。

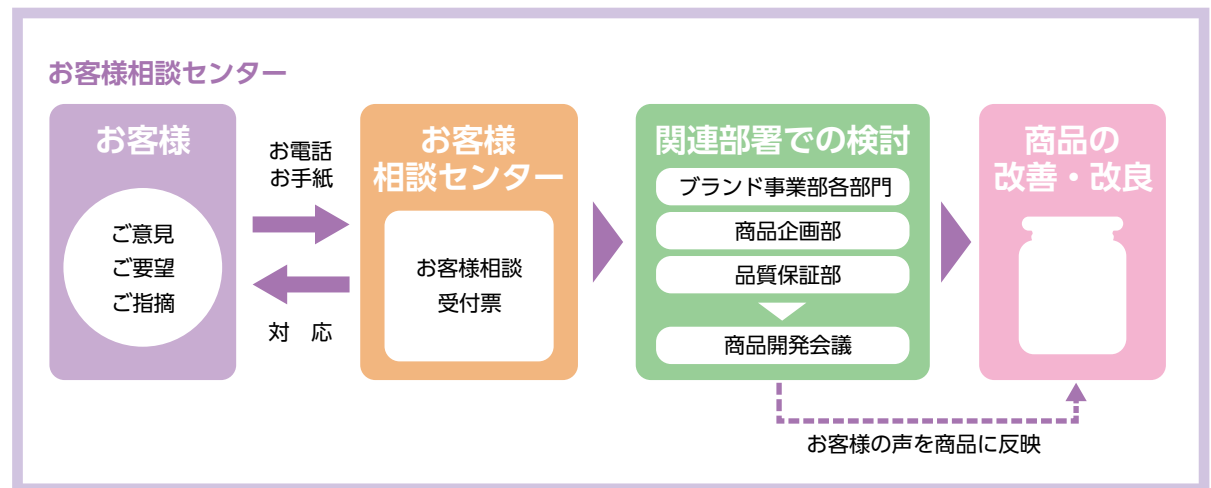
従来、商品企画部で管理していたグループ全体での自社開発商品の品質や表示管理等の品質向上推進に関する業務とともに、消費者向けサービス向上策の立案・実施等のお客様相談に関する業務を推進しています。また、「品質保証部」に設置している「お客様相談センター」では、お客様からいただいた貴重なご意見・ご要望・ご指摘等の声をもとに、関連する部署で検討し商品の改善、改良につなげていきます。

今後も食品安全・品質保証に関する専門の人材の育成、お客様サポート機能のさらなる拡充を通じて、グループの品質保証体制を強化していきます。

### 工場監査の実施

当社グループは、「食品」を扱う商社であると同時に食品製造工場を保有している食品メーカーでもあるため、各工場の品質管理担当者による品質管理連絡会を設置し、製造工程・品質管理における問題点や事故発生防止の改善策について、積極的に情報共有を行っています。

また、自社工場および製造委託先では「製造工場点検調査票(160項目)」に基づき、製造設備や従事者の衛生管理、製造管理、品質管理の各状況を自己診断する仕組みにより、関係部門からの工場監査と併せ、二重チェック体制を構築しています。なお、工場監査にて改善事項が発生した際は、監査部門と監査拠点にて「工場監査報告書」および「改善報告書」をもとに、改善内容が適切であるか確認しています。



## 製造委託先説明会

当社では、自社商品製造委託先さまとの情報共有の場として、年に1回「自社商品製造委託先さま向け説明会」を開催しています。

2016年度は7月に実施し、87社、109名の方にご参加いただきました。14回目を迎える当説明会では、当社から「当社商品の品質管理」について、主要な取組事項の発表や製造委託先さまへの依頼事項をご報告し、今後の安全・安心な商品の製造・管理方法について、情報を共有しました。また、外部よりお招きした講師の方からは「食品衛生の動向と管理の要点」について解説していただき、今後の製造・管理の手法についてアドバイスをいただきました。



▲会議風景

## 兵庫興農(株) FSSC22000認証取得



昨今、細菌やウイルスによる食中毒をはじめ、食品への異物混入、表示偽装等、食の安全が脅かされています。当社の関連会社である兵庫興農(株)ではこうした脅威から食の安全を守るため、フードディフェンス(食品防衛)強化を盛り込んだ取り組みの一つとして、2015年11月にFSSC22000を認証取得しました。

FSSC22000とは食品安全マネジメントシステムの1つで、オランダのFSSC\*が、食品安全への取り組みを推進する仕組みとして開発した規格です。

※Foundation for Food Safety Certification

規格では潜在的な脅威に対する予防手段の確立が求められており兵庫興農(株)では、施設へのアクセス管理、ポケットのない作業服の着用などのルールを取り決め、対応しています。

また、工場内への虫の侵入経路を遮断するため、侵入経路となる可能性のある全ての排気口に防虫ネットを設置するなど、FSSC22000の外部審査の際に受けた予防策の強化にも努めています。



### 【改善事例】

排気口への防虫ネットの設置による虫侵入を遮断